

PRIMERGY

B7FY-1331-01



取扱説明書

内蔵ハードディスクユニット -120GB
(PG-HD2E7L/PG-HD2E7F)

FUJITSU

はじめに

このたびは、内蔵ハードディスクユニット（以下、本製品）をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

本製品は、IDE インタフェースをもつ内蔵ハードディスクユニットで、サーバ本体の 3.5 インチストレージベイへ搭載できます。

本書は、本製品の取り扱いの基本的なことがらについて説明しています。

ご使用になる前に本書をよくお読みになり、正しい取り扱いをされますようお願いいたします。

2003 年 11 月

安全にお使いいただくために

本書には、本製品を安全に正しくお使いいただくための重要な情報が記載されています。本製品をお使いになる前に、本書を熟読してください。特に、本書の「安全上のご注意」をよくお読みになり、理解された上で本製品をお使いください。
また本書は、本製品の使用中にいつでもご覧になれるよう大切に保管してください。

データのバックアップについて

本装置に記録されたデータ（基本ソフト、アプリケーションソフトも含む）の保全については、お客様自身でバックアップなどの必要な対策を行ってください。また、修理を依頼される場合も、データの保全については保証されませんので、事前にお客様ご自身でバックアップなどの必要な対策を行ってください。データが失われた場合でも、保証書の記載事項以外は、弊社ではいかなる理由においても、それに伴う損害やデータの保全・修復などの責任を一切負いかねますのでご了承ください。


本製品のハイセイフティ用途での使用について

本製品は、一般事務用、パーソナル用、家庭用、通常の産業用等の一般的用途を想定して設計・製造されているものであり、原子力施設における核反応制御、航空機自動飛行制御、航空交通管制、大量輸送システムにおける運行制御、生命維持のための医療器具、兵器システムにおけるミサイル発射制御など、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途（以下「ハイセイフティ用途」という）に使用されるよう設計・製造されたものではありません。お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本製品を使用しないでください。ハイセイフティ用途に使用される場合は、弊社の担当営業までご相談ください。



当社のドキュメントには「外国為替および外国貿易管理法」に基づく特定技術が含まれていることがあります。特定技術が含まれている場合は、当該ドキュメントを輸出または非居住者に提供するとき、同法に基づく許可が必要となります。

安全上のご注意

本書ではいろいろな絵表示を使っています。これは装置を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々に加えられるおそれのある危害や損害を未然に防止するための目印となるものです。その表示と意味は次のようになっています。内容をよくご理解の上、お読みください。

 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が損害を負う可能性があること、および物的損害のみが発生する可能性があることを示しています。
---	--

また、危害や損害の内容がどのようなものかを示すために、上記の絵表示と同時に次の記号を使用しています。

	△で示した記号は、警告・注意を促す内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な警告内容が示されています。
	⊘で示した記号は、してはいけない行為（禁止行為）であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な禁止内容が示されています。

梱包物の確認

お使いになる前に、次のものが梱包されていることをお確かめください。万一足りないものがございましたら、おそれいりますが、担当営業員または担当保守員までご連絡ください。

- ・ 内蔵ハードディスクユニット - 120GB (PG-HD2E7L/PG-HD2E7F)
- ・ 取扱説明書 (本書)
- ・ 保証書
- ・ 取り付けネジ× 4本 (PG-HD2E7F の場合)

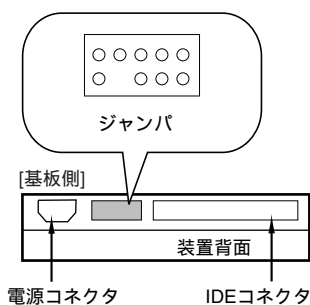
本書は、本製品の使用中いつでも参照できるよう、大切に保管してください。

1 ドライブの設定

本製品をサーバ本体に取り付ける前に、サーバ本体に添付の「PRIMERGY ドキュメント&ツール CD」内の以下のどちらかのマニュアル（以降、サーバ本体に添付のマニュアル）をご覧ください。

- ・ハードウェアガイド
- ・ユーザーズガイド

取り付けの際には、あらかじめドライブタイプの設定が必要です。設定値はシステム構成および搭載ベイにより異なりますので、サーバ本体に添付のマニュアルを参照してください。設定方法については以下を参照してください。



ジャンパ設定	設定内容
	マスタドライブ（ご購入時設定）
	スレーブドライブ
	ケーブルセレクト

ケーブルセレクト機能により、マスタドライブ/スレーブドライブの設定が可能です。ただし、この場合には特殊なインタフェースケーブルが必要です。

2 取り扱い上の注意

ハードディスクは精密機器ですので、以下の点に注意して取り扱いしないと、ディスク内のデータが破壊されるおそれがあります。

⚠ 注意



・本製品を取り扱う前に、サーバなどの金属部分に触れて人体の静電気を放電してください。



・本製品を取り扱うときは、コネクタ部およびプリント板の部品搭載面に手を触れないでください。



・机上などに置く場合、本製品の底面が完全に机上に接するまで、落としたり、倒したりしないでください。



・本製品を取り外すときは、電源を切断し、ディスクの回転が完全に停止（約 30 秒）してから行ってください。
また、取り外しや取り付けを行う場合には、サーバ本体に添付のマニュアルの手順に従ってください。



・次の場所での使用および保管は避けてください。

- 磁石のそばや強い磁界を発生する場所
- 発熱器具のそばや直射日光のあたる場所
- 極端に温度／湿度変化の激しい場所
- 湿気やほこりの多い場所
- 衝撃や振動が加わる場所



・本製品を分解したり、解体したりしないでください。

3 内蔵ハードディスクユニットを使用する前に

- 本製品を使用する際には、あらかじめ関連するハードウェア、ソフトウェアに添付のマニュアルをご覧になり、必要な設定を行ってください。
- 本製品の取り付けや取り外しを行う場合は、サーバ本体に添付のマニュアルの手順に従ってください。
サーバ本体のお買い上げの時期によっては、同説明書に記載されているハードディスクの型名が異なりますが、同様の手順で行ってください。
- 本製品に記録されたデータは、お客様の財産です。お客様の責任において、管理を行ってください。不測の事態に備え、定期的にデータをバックアップすることを推奨します。
- 本製品の破棄、譲渡、返却などに際しましては、お客様の責任において、データ消去を行ってください。また修理に際しましては、担当保守員までご確認ください。

4 仕様

型名	PG-HD2E7L/PG-HD2E7F
インタフェース	IDE
記憶媒体	3.5 インチハードディスク
記憶容量 (*1)	120GB
平均回転待ち時間	4.17ms
回転数	7200rpm
省エネ法に基づくエネルギー消費効率 (*2)	0.06 (B 区分)
外形寸法 (W × D × H)	101.8 × 147.0 × 26.1 (mm)
重量	0.63kg

*1) : 記憶容量は、フォーマット時、1GB=1000³ byte 換算です。

*2) : 1GB あたりの消費電力です。

PRIMERGY

内蔵ハードディスクユニット -120GB
(PG-HD2E7L/PG-HD2E7F)

取扱説明書

B7FY-1331-01-00

発行日 2003年11月
発行責任 富士通株式会社

Printed in Japan

- 本書の内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
- 本書に記載されたデータの使用に起因する、第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
- 無断転載を禁じます。
- 落丁、乱丁本は、お取り替えいたします。



このマニュアルは再生紙を使用しています。

